

社会資本総合整備計画

平成26年3月20日

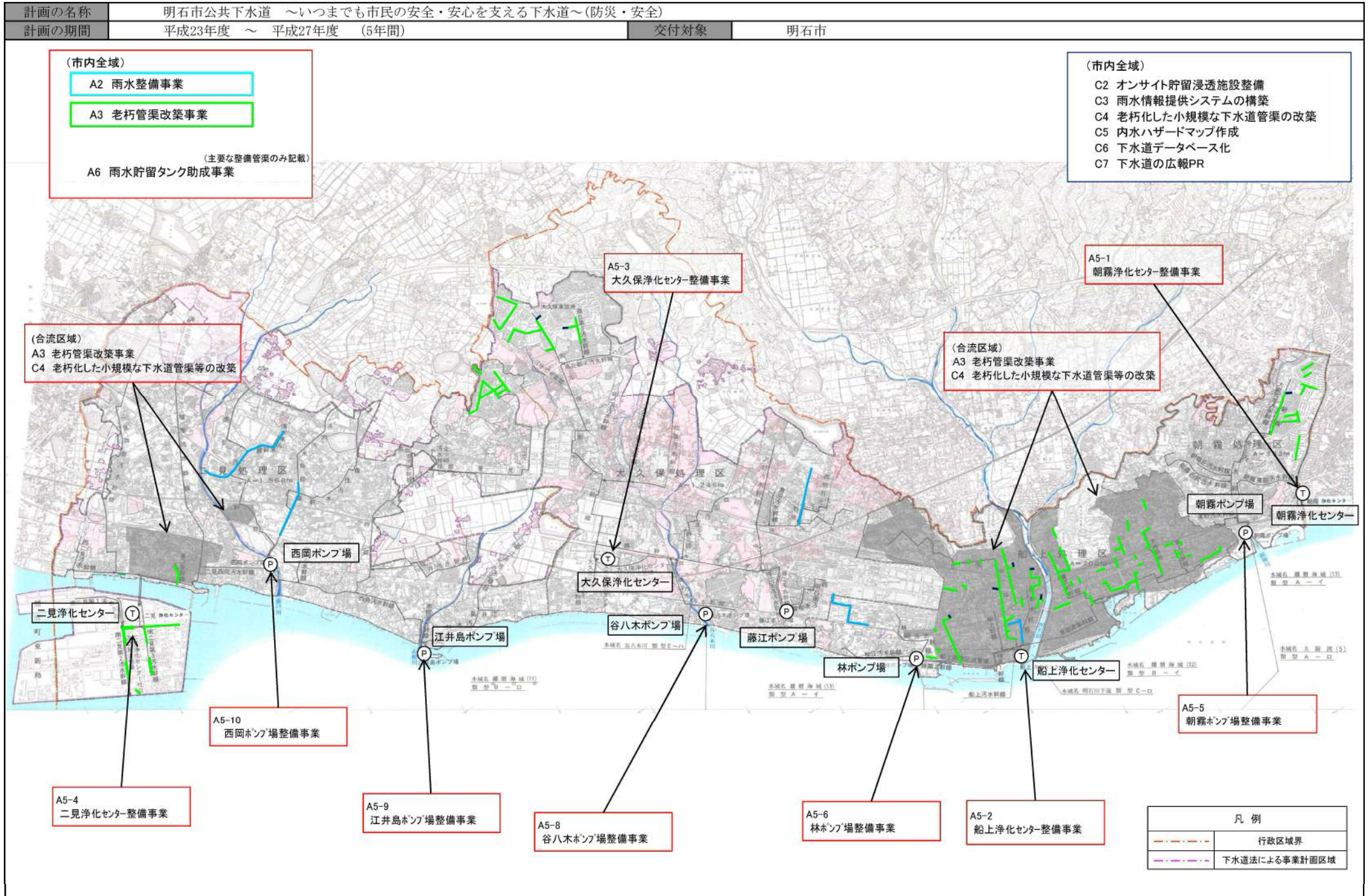
計画の名称	明石市公共下水道 ～いつまでも市民の安全・安心を支える下水道～（防災・安全）																																									
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）			交付対象	明石市																																					
計画の目標	大規模な災害時においても下水道機能の低下を最小限に抑えられるような災害に強い下水道を構築することで、市民生活の安全確保とともに安心して下水道が使える、安全・安心なまちづくりを目指す。																																									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道による都市浸水対策の達成率を47%（H23）から51%（H27）を目指し整備する。</li> <li>明石市域における公共下水道のうち、改築が必要な老朽管の改築達成度100%を目指し整備する。</li> <li>明石市公共下水道合流区域における、汚濁負荷量改善済み面積を0.7%から100%を目指し整備する。</li> <li>明石市域の浄化センター、ポンプ場のうち改築が必要な施設の改築達成度100%を目指し整備する。</li> <li>明石市内の一般家庭への雨水貯留タンク設置助成に対し、目標合計貯留容量30'を目指し、一般市民への理解と協力を求める。</li> </ul>																																									
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））</td> <td>47 %</td> <td>48 %</td> <td>51 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td>明石市域における公共下水道のうち、事業期間内において改築すべき老朽管の改築達成度を示すもの。 老朽管改築達成度（%）＝（目標年次における改築済み老朽管延長 km）/（H23～27年度に改築すべき老朽管延長 km）*100（%）</td> <td>0 %</td> <td>60 %</td> <td>100 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td>明石市域における合流区域の合流式下水道改善率 合流式下水道改善率（%）＝（合流区域における汚濁負荷量改善済み面積ha）/（合流区域面積ha）*100（%） ※合流改善面積＝合流区域面積*汚濁負荷量削減率</td> <td>0.7 %</td> <td>100 %</td> <td>100 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td>明石市域の管理施設である浄化センター・ポンプ場のうち、事業期間内において新設・改築すべき浄化センター・ポンプ場の、改築達成度を示すもの。 施設改築達成度（%）＝（目標年次における改築済み施設数）/（H23～27年度に改築すべき施設数）*100（%） ※H23～27年度に改築すべき施設数：各浄化センター・ポンプ場内の新築改築すべき施設数</td> <td>0 %</td> <td>50 %</td> <td>100 %</td> <td></td> </tr> <tr> <td>明石市内の自宅への雨水貯留タンク設置者に対する助成に関する達成度を示すもの。 雨水貯留タンク設置容量達成度（%）＝（目標年次における助成し設置したタンク貯留容量（t））/（助成し設置したタンク貯留目標総容量（t））*100（%） ※タンク貯留容量（平均100'換算・目標300基）</td> <td>0 %</td> <td>50 %</td> <td>100 %</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））	47 %	48 %	51 %		明石市域における公共下水道のうち、事業期間内において改築すべき老朽管の改築達成度を示すもの。 老朽管改築達成度（%）＝（目標年次における改築済み老朽管延長 km）/（H23～27年度に改築すべき老朽管延長 km）*100（%）	0 %	60 %	100 %		明石市域における合流区域の合流式下水道改善率 合流式下水道改善率（%）＝（合流区域における汚濁負荷量改善済み面積ha）/（合流区域面積ha）*100（%） ※合流改善面積＝合流区域面積*汚濁負荷量削減率	0.7 %	100 %	100 %		明石市域の管理施設である浄化センター・ポンプ場のうち、事業期間内において新設・改築すべき浄化センター・ポンプ場の、改築達成度を示すもの。 施設改築達成度（%）＝（目標年次における改築済み施設数）/（H23～27年度に改築すべき施設数）*100（%） ※H23～27年度に改築すべき施設数：各浄化センター・ポンプ場内の新築改築すべき施設数	0 %	50 %	100 %		明石市内の自宅への雨水貯留タンク設置者に対する助成に関する達成度を示すもの。 雨水貯留タンク設置容量達成度（%）＝（目標年次における助成し設置したタンク貯留容量（t））/（助成し設置したタンク貯留目標総容量（t））*100（%） ※タンク貯留容量（平均100'換算・目標300基）	0 %	50 %	100 %	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																																							
都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（概ね7年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）） / （都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））	47 %	48 %	51 %																																							
明石市域における公共下水道のうち、事業期間内において改築すべき老朽管の改築達成度を示すもの。 老朽管改築達成度（%）＝（目標年次における改築済み老朽管延長 km）/（H23～27年度に改築すべき老朽管延長 km）*100（%）	0 %	60 %	100 %																																							
明石市域における合流区域の合流式下水道改善率 合流式下水道改善率（%）＝（合流区域における汚濁負荷量改善済み面積ha）/（合流区域面積ha）*100（%） ※合流改善面積＝合流区域面積*汚濁負荷量削減率	0.7 %	100 %	100 %																																							
明石市域の管理施設である浄化センター・ポンプ場のうち、事業期間内において新設・改築すべき浄化センター・ポンプ場の、改築達成度を示すもの。 施設改築達成度（%）＝（目標年次における改築済み施設数）/（H23～27年度に改築すべき施設数）*100（%） ※H23～27年度に改築すべき施設数：各浄化センター・ポンプ場内の新築改築すべき施設数	0 %	50 %	100 %																																							
明石市内の自宅への雨水貯留タンク設置者に対する助成に関する達成度を示すもの。 雨水貯留タンク設置容量達成度（%）＝（目標年次における助成し設置したタンク貯留容量（t））/（助成し設置したタンク貯留目標総容量（t））*100（%） ※タンク貯留容量（平均100'換算・目標300基）	0 %	50 %	100 %																																							
全体事業費	合計 (A+B+C)	13,409.46 百万円	A	13,373.46 百万円	B	0.00 百万円	C	36.00 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.27 %																																

A 公共下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A2	下水道	一般	明石市	直接	-	雨水	新設	雨水整備事業	φ250～2,000 L=3000m 雨水管および雨水幹線	明石市						6,184.20	
A3	下水道	一般	明石市	直接	-	汚水	改築	老朽管渠改築事業	φ250～3,000 L=6000m 老朽管渠・人孔等の改築・更生・蓋替えなど長寿命化	明石市						1,515.80	長寿命化
A4	下水道	一般	明石市	直接	-	合流	新設	合流式下水道改善事業	φ250～3,000 L=4000m 合流地域における雨水管および雨水幹線整備	明石市						577.30	緊急合流改善
A5-1	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	朝霧浄化センター整備事業	水処理施設、沈砂池、汚泥濃縮・脱水設備等 改築更新、長寿命化	明石市						465.00	長寿命化
A5-2	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	船上浄化センター整備事業	水処理施設、沈砂池、汚泥濃縮・脱水設備等 改築更新、長寿命化	明石市						307.20	長寿命化
A5-3	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	大久保浄化センター整備事業	水処理施設、中央監視制御、沈砂池、汚泥濃縮・脱水設備等 改築更新、長寿命化	明石市						1,685.30	長寿命化
A5-4	下水道	一般	明石市	直接	-	処理場	改築	二見浄化センター整備事業	水処理施設、中央監視制御、沈砂池、汚泥濃縮・脱水設備等 改築更新、長寿命化	明石市						2,098.66	長寿命化
A5-5	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	朝霧ポンプ場整備事業	改築更新、長寿命化	明石市						120.00	長寿命化
A5-6	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	林ポンプ場整備事業	改築更新、長寿命化	明石市						200.00	長寿命化
A5-8	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	谷八木ポンプ場整備事業	改築更新、長寿命化	明石市						100.00	長寿命化
A5-9	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	江井島ポンプ場整備事業	改築更新、長寿命化	明石市						50.00	長寿命化
A5-10	下水道	一般	明石市	直接	-	ポンプ場	改築	西岡ポンプ場整備事業	改築更新、長寿命化	明石市						60.00	長寿命化
A6	下水道	一般	明石市	間接	個人	分流・合流	助成	雨水貯留タンク助成事業	個人設置の雨水貯留タンクに関する助成 総費用の1/3助成 年100件程度を目指す	明石市						10.00	新世代
											小計（下水道事業）					13,373.46	
											合計					13,373.46	

B 関連社会資本整備事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

C 効果促進事業										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H23	H24	H25	H26	H27		
C2	下水道	一般	明石市	直接	-	新設	オンサイト貯留浸透施設整備	学校のグラウンド・公園等を利用したオンサイト貯留浸透施設整備 N=16箇所	明石市						8.00	
C3	下水道	一般	明石市	直接	-	新設	雨水情報提供システムの構築	水位計やカメラの設置、既存下水道光ファイバーネットワーク等を利用した情報システムの構築 水位計N=20基 TVカメラN=5基	明石市						6.00	
C4	下水道	一般	明石市	直接	-	改築	老朽化した小規模な下水道管渠等の改築	老朽化した小規模な下水道管渠の改築及び人孔蓋の取替え L=100m (50m/年) N=40基 (20基/年)	明石市						10.00	
C5	下水道	一般	明石市	直接	-	ソフト	内水ハザードマップ作成	内水ハザードマップ作成	明石市						6.00	
C6	下水道	一般	明石市	直接	-	ソフト	下水道データベース化	改築計画・長寿命化計画に資する管渠等の整備・改築情報等のデータベース化	明石市						2.00	
C7	下水道	一般	明石市	直接	-	普及啓発	下水道の広報PR	明石市下水道展の開催及び下水道中期ビジョン等広報誌の作成	明石市						4.00	
										合計					36.00	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C2	基幹事業(A2)である雨水管整備とともに、学校のグラウンドや公園へのオンサイト貯留浸透施設整備を行い、都市化の進展等に伴う雨水量の増大による浸水被害の軽減を図る。															
C3	基幹事業(A2)である雨水管整備とともに、雨水管渠等へ水位計やTVカメラを設置し、既存下水道光ファイバーネットワーク等を利用した情報システムを構築し速やかな情報把握により、浸水被害の軽減を図る。															
C4	基幹事業(A3)である老朽管渠改築事業とともに、老朽化した小規模な下水道の改築及び人孔蓋の取替えを同時に行うことで、道路の陥没事故等を未然に防止する。															
C5	基幹事業(A2)である雨水管整備とともに、内水ハザードマップを作成・公表することにより、未災害時において内水被害に対する市民防災意識を高め、災害時における市民の適切な対応を促すことで『自助・公助・共助』意識の向上を図ることにより、浸水被害を最小限にとどめるとともに防災時の市民の安全を確保する。															
C6	基幹事業(A3)である老朽管渠改築事業とともに、改築計画・長寿命化計画に資する管渠等の整備・改築情報等をデータベース化することにより、効果的、効率的に管渠の老朽化対策を実施し市民の安全を確保する。															
C7	平成23年度に100周年を迎えた「あかしの下水道」を市民等へさらにPRするとともに下水道事業の理解を得るため、『あかし下水道展』の開催や下水道中期ビジョン等の広報誌の作成を行うことにより、基幹事業(A2)雨水管整備や基幹事業(A3)老朽管渠改築事業の円滑な事業推進を図る。															

(参考図面)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備(下水道関係))

計画の名称 : 明石市公共下水道 ~いつまでも市民の安全・安心を支える下水道~(防災・安全)

事業主体名: 明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
2) 下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	○
3) 下水道中期ビジョンとの整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の要望等の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1) 指標・数値目標が市民へ説明可能な内容となっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1) 事業実施に向け地域も納得している。	○
2) 計画について近隣住民等との間で合意可能である。	○